



いじめ対策の「い・ろ・は」 5号

令和5年8月 発行 岡山県教育庁人権教育・生徒指導課

今回は、県の実施している「スマートフォン等の利用に関する実態調査」や「ネットパトロールの実施状況等」から見える「スマホ」や「ネット」を介したいじめやトラブルの状況についてお伝えします。

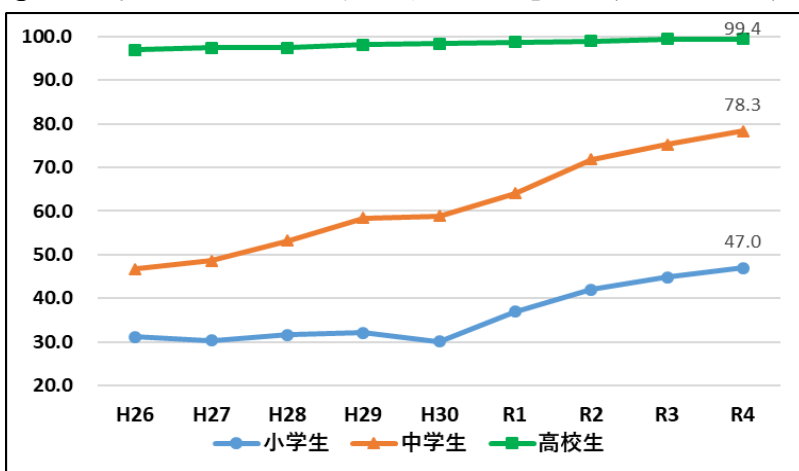
TOPIC

「スマホ」や「ネット」を介した、いじめやトラブルの状況について知り、校内の児童生徒のことを考えてみましょう！

★スマートフォン等の利用に関する実態調査の結果について(抜粋)

(県では、平成26年から小学校、中学校、高等学校を抽出し、毎年調査を実施しています。)

①自分専用のスマホ・携帯を持っている」と回答した割合(%)



※小学生とは小学4~6年生のこと

○高校生はH26からほぼ100%自分専用のスマホ・携帯を持っている。

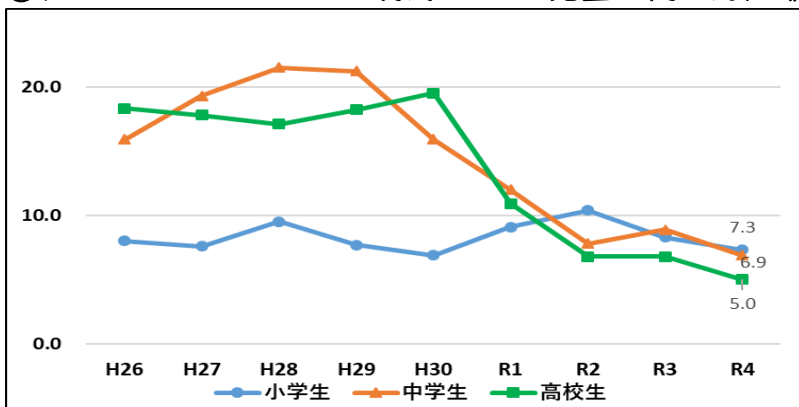
H26 R4

○小学生は31.2%→47.0%
中学生は46.7%→78.3%
と所持率が増加している。



☆既に多くの児童生徒の「手元に自分専用のスマホがある状態」といった認識をもつことが大切。

②ネットやコミュニケーションサービスを利用している児童生徒の内、「嫌な経験をしたことがある」と回答した割合(%)



○全ての校種において減少している。



- ・児童生徒の主体的な活動の推進
- ・学校における情報モラル教育の充実
- ・家庭・地域等の啓発活動の促進

☆学校、家庭、地域等の地道な取組によるものが大きい。

③嫌な経験をしたことがある児童生徒の内、「経験した嫌なことの内容」の校種別の上位3項目 ※複数回答可

	1位	2位	3位
小学生	ゲーム中に友達や知り合いとトラブルになった	書き込んだ内容がうまく伝わらずに誤解された	グループからはざされた
中学生	書き込んだ内容がうまく伝わらずに誤解された	他人からのメールや SNS 等をつっこく送られた SNS 等で悪口や嫌なことを書かれた	ゲーム中に友達や知り合いとトラブルになった
高校生	書き込んだ内容がうまく伝わらずに誤解された	他人からのメールや SNS 等をつっこく送られた	SNS 等で悪口や嫌なことを書かれた ゲーム中に友達や知り合いとトラブルになった



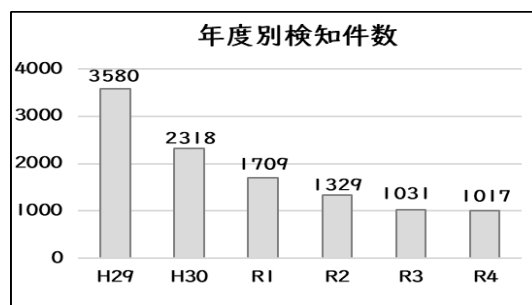
調査上では、「嫌な経験をしたことがある児童生徒」が減少しているものの、今なお、誹謗中傷やいじめにつながるようなトラブル等があることを前提に、「学校」「家庭」「地域」「関係機関等」が連携し、今後も粘り強く、子どもを守る体制を構築していくことが大切です！

★令和4年度 ネットパトロールの実施状況等について(抜粋)

(県では、インターネット上のいじめや誹謗中傷、犯罪被害から児童生徒を守るため、早期発見・早期対応の観点から、SNS への不適切な書き込み等について、県内の公立学校を対象に、調査しています。)

①校種別の認知件数

	対象校数	検知校数	検知件数	%
小学校	370	23	23	2.2
中学校	153	87	494	48.6
高等学校	63	59	498	49.0
特別支援学校	15	2	2	0.2
合計	601	171	1017	



②内容別の検知件数

	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	合計	
					件数	%
いじめ・中傷	0	18	32	0	50	4.9
不法行為	0	26	37	0	63	6.2
トラブル	0	0	2	0	2	0.2
個人情報の流布	0	321	290	0	611	60.1
その他	23	129	137	2	291	28.6
合計	23	494	498	2	1017	

○SNS への不適切な書き込み等は減少している。

○中高生の検知件数、個人情報の流布が多い。

○いじめ・中傷の検知がある。



☆非公開型 SNS (LINE 等) の利用で **表面化していない部分もあることに留意が必要!**

★「スマホ」や「ネット」を介した、いじめやトラブルへの未然防止の取組の例



- 「特別の教科道徳」、「学級活動・LHR」等で情報モラル学習の実施
 - 児童会・生徒会を中心とした主体的な取組の推進
 - 県が開催するスマホサミットへの参加(※小学校、義務教育学校前期課程を除く。)
 - PTA 研修会等で家庭のルールづくりに関するワークショップの開催
 - 警察と連携した「非行防止教室」の開催
 - 民間団体や SNS を運営する企業等からの出前授業の実施
 - 初期対応や実際の事例に関する校内研修の実施
 - (教職員が) 児童生徒が使用しているアプリの情報収集
- 等

Mini 研修

☆スマホ、ネットに関する学校の課題、未然防止として学校で取り組んでいること、児童生徒の主体的な取組などについて話し合ってみましょう!



非公開型 SNS の利用もあり、「スマホ」や「ネット」を介した、いじめやトラブルは、表面には現れにくい特徴があります。まずは、県内の児童生徒の様子を知り、各校での取組に生かしていきましょう!